# 時事問題対策のための自動問題生成アプリケーション開発プロジェクト

x 14/00-7 × 15 国际 ← → C 「 www.shonan.bunkyo.ac.jp/~b5p31073/成果物/toppage.html 公日≡ 時事問題対策のための自動問題作成アプリケーション作成プロジェクト システムの概要 現在、時事問題対策の勉強として多くの人が新聞を見ることで対策をしている。しかし、この勉強方法では記事を見るといったところしかしておらず、アウトブッ トができないのが現状である。そのため、実際のニュース記事から自動的に問題を作り提供できれば最新のニュースから時事問題の対策ができるのではな いかと考え作成した。 メンバー プロジェクトマネージャー: 戸田健太 プログラマ:鴇巣凌哉、中山直樹、二本木汰成 テータベース:玉川紗織 情報収集:沼田英之 プロジェクトの目的・目標 目的:利用者が最新のニュースから時事問題を学習できる 目標:NHKRSSから最新のニュースを取得し自動生成し利用者に提供する 開発環境·言語 開発環境:Eclipse 言語:HTML,PHP,JavaScript 使用したAPI:Yahooのキーワード抽出 システム概要図 # 20-1 6 9 🔝 🕦 🖺 🛛 📜 XI

### プロジェクトの概要

現在、時事問題対策の勉強として多くの人が新聞を見ることで対策をしている。しかし、この勉強方 法では記事を見るといったとこしかしておらず、アウトプットができないのが現状である。そのため、 実際のニュース記事から自動的に問題を作り提供できれば最新のニュースから時事問題の対策ができ るのではないかと考え作成した。

P C A S 2017/01/

### プロジェクトの特徴

本プロジェクト「時事問題対策のための自動問題作成アプリケーション開発プロジェクト」は、印刷 された媒体では達成できない最新でかつ実際のニュース記事からキーワードを抜いた穴埋め問題を作 成するものにした。これによって最低限の一般常識としての知識を確認したりインプットし、暗記す ることが可能となった。

## プロジェクトの成果と考察

このプロジェクトの成果として考えられるのはキーワード抽出の API を効果的に用いて穴埋め問題を自 動生成することができた点にある。この方式の応用として考えられるのが英語の穴埋め問題の作成、 社会のテストの自動生成だと考えられる。

ただし、キーワード抽出の API だけを用いてしまうと、「安倍首相」と「総理大臣」などの類似語句に 対しての答え合わせが1対1対応になってしまっていること、ほぼ答えることができない市町村名、 ニュースの主論以外の単語が穴埋め問題になってしまうという問題点があった。それを解決するため に考えられるのは使用する API を増やす、類似キーワードを自動的に見つけ答え合わせの処理ができる ようなプログラムコードを書くことが必要になってくる。

また、使用者がかなり扱いずらい形になってしまったので、ユーザーのことも考えて開発するべきで あったと思う。

プロジェクトリーダー b5p31073 戸田健太 データベース設計 調査

b5p31066 玉川沙織 b5p31081 沼田英之 プログラミング b5p31072 鴇巣凌哉 プログラミング b5p31078 中山直樹 プログラミング b5p31080 二本木汰成













開発環境 Eclipse 開月言語 html,css,php

### 成果物

作品データ (heml,php ファイル 124MB) 1 点 発表ポスター(A2) 1点 発表用パワーポイント 1点